

今自分たちが住んでいる所でも空襲があったのか
とても意外だった。沖縄や広島では、姫路や神
戸空襲よりもひどいことになっていて、それでも海外は
それを知っているにも関わらず、核爆弾を所持してい
たり、ロシアとウクライナの戦争が今でも続いて
いるのはとても悲しいことだと思った。戦争をしても、
戦争に勝ったとしても、そんなに良いことはないし、関係
のない民間人が殺されて、人々はつらい思いをするだ
けだから、戦争は絶対にしてはいけないんだと改め
て思った。戦争を経験している語り手がかなり減
ってきているので、戦争を知らずに私たちに戦争のこ
とを後世に伝えてほしい、伝えないといいないなど
思いました。戦争のない世界が来てほしいと思うけ
ど、そのためには私たちが伝えていかないといいな
いなど思いました。

中学生にな、て戦争の事について考える
ことが多くなりました。その中でも特
に話をよく聞くのが核がおとされた
広島と長崎についてです。今回、お話
を聞いて戦争でなにがあ、たのか
がも、とくわしくわかりました。でも私は
自、くが生まれ育、た花田周辺は戦争時
どんな状態だ、たんたろうと疑問に
おも、ていました。それがお話の中
で姫路城を守るために市民のみな
さんが工夫をしていてなにもなくな、
てしまった土地にお城だけがた、て
いる姿は生き残、た人々に勇気をあ
たえたと思いました。私も戦争を知らな
い子達に教えていきたいと思いました。

僕が一番印象に残っていることは戦争体験のない学生が書いた平和についての新聞で、第二次世界大戦では、どこで何があって何人が亡くなってしまったかを書いているだけでなく戦争はダメだということも書いてあって単純にすごいなと思いました。ロシアとウクライナの戦争ははじまってから三年八ヶ月経っていてはじまったのってそんな前だったんだなと思いました。はじまったときはニュースでそのことはかなり放送されていたけど、今は全然放送されていないから、日本の中でロシアとウクライナの戦争は選挙やその他平和なニュースよりも必要とされない情報になっているから、悲しいです。僕は日本は戦争をダメだと言っている人だから、戦争でどのようなことが起こって、どのようにダメなのかわからない人に教えるためにも、ロシアとウクライナの戦争はニュースで放送するべきだと思います。

神戸空襲や姫路空襲などで罪のない人々が亡くなったことが非常に悲しいと思いました。今回の話を受けて沖縄戦もとても激しい戦いで、たくさんの方が亡われたことは知っていましたが、まさか兵庫県出身の方々が沖縄に行き、戦死したことがとてもおどろきました。沖縄と兵庫はつながりのない県だと思ったので、この話を聞いておどろきました。

今も世界各地で戦争が起こっていますが、逆に日本のような平和な国が世界にはあります。なので、今回のような話を受けて、二度と戦争の無い、すばらしい国にしたいなと思いました。今回の話で、知っていたことがさらに深まり、したり、知らなかったことが知れたので、とても良かったです。

まだ戦争のことをあまりわかっていなくて、今年
はたろのはかをちゃんとみて、アニメだったので
本当にこんなことが昔起きてたのかなと疑問
に思ってたし、夏休みに戦争の小説を読んで
本当かなと思ったことがたくさんありましたが、
みたことなかった写真が今日たくさん出てきて
「え、これ本当のことやったんや」とすごく思え
ました。神戸は広島の次に戦争小児が多い
場所と聞いてめっちゃびっくりしました。
あんな大変な時に親を失って自分一人で
動かないといけないなんて、絶対私は
無理だなと感じました。何も起こっていない。
親がいる。家族みんながいる。これって
とってもすばらしいことなんだなと、今日考え
させてくれました。

自分が住んでいる地域が空襲に
あっていたのを知ってビックリしました。
広島と長崎が空襲にあったことしか
知らなかったのでも姫路や神戸で
空襲にあった人に申し訳ないなと思っ
ました。だから自分が住んでいる地域
の事ぐらいは知っておこうと思いました。
12月に神戸王別で震災のことを
学びに行くので戦争だけでなく
災害のこととかも知ろうと思います。
爆弾だけでなくじゅうなどい
も人が殺されていることを知って戦争
はとても残こくだと思いました。今も
戦争が起きている国があるので早く
終わって平和な日常が戻ってほしいと思いました。

私は実際に戦争を経験したことがないから写真
や動画で何が起きたとか一部しか知らないけど
今日の話を聞いて姫路にも被害がきていたのを知っ
たし、1回おじいちゃんに戦争で姫路はどんな
感じやった？って聞いたことがあったけどおじいちゃん
は姫路もすごいけど原爆が落ちた九州の方が
もっとやばいって周りをみても火とか苦しそうにして
いる人とか焼け落ちた家とかもう見たくもないものほ
がやで"といわれて私はまたそんなに分かっていな
いし、動画をみてもやばい... とかしか言葉にな
らないから私はこれから過こにあったこのひこんで
苦しい出来事とどう向き合ってこれからの未来に
どうつながれば"世界に戦争をやめてほしいな
苦しくてしんどい思いをしない人が増えてい
くのかもう一度戦争の重大さに気づきました。

せいたが亡くなった戸が三宮駅だと知っておどろきました。

神戸での戦争があったことが驚きでした。姫路には

空しくとかがないと思っていたけど姫路の空しくで

たくさんの人々が亡くなったと知ってかなしかったです。

私ははたするのしかを見たことはあるけどその時代などあまり知

りませんでした。人が乗っている車こうきをアメリカなどの

船にぶつけるやつはかた道たつのがソリンしか入れていないという

ことを前に見たことがあります。それで亡くなると分かっていて

船にぶつかりに行くのはゆうきがあると思うしめっちゃ怖い

と思います。もうそんな思いをさせないために戦争の

怖さが分かりました。私の学校のうら下には戦争は最大の

自虐しんがいた。というのを見ました。私は本当にその通りだ

なと思いました。もう日本は戦争をしないと言っていた

けど私も本当にもう戦争はしたくないと思いました。

どこの国も戦争をしない世界に早くなってほしいです。

学んだことは、今でも世界中で戦争をしている

ところがあって、昔日本も戦争があって、この

姫路にも戦争がまっていたことが分かりました。

その当時の跡を残している場所や、戦争に

ついて分かっていない人たちに語り継いで

いく活動をしていて、私たちも戦争について

分からない人、色々な人に少しでも教えてあげた

たら いいなと思いました。

戦争があつていいことは何もないから、

世界中の人たちが安全で安心して暮らせるには

どうしたらいいのかなと考えることができました。

これから戦争が日本でもあったことや、今でもつづい

ていることを知らない人が増えていくと思うから、

次は、自分たちが伝えていく側になり

たいと思いました。

自分が住んでいる姫路で来襲があったことを
知って、もと昔姫路であった出来事を勉強
したいと思いました。日本では、今戦争はおきて
いないけれど、他の国では戦争が続いていて
また終わらなくてその間もずっと人が亡くなり続
けると思うとすごく悲しい気持ちになりました。
日本には、神戸出身の方が沖縄知事として沖
縄に赴任した人がいるということを知りました。
その人は沖縄の人達を勇気づけること、支援などく
さんのことをしてくださったすごく優しい方で、そんな方
が兵庫県出身で驚きました。
今日学んだことはそのまま学んで終わるのではなくて
家族やこのことを知らない人に発信することが大
切だと思いました。私も島田あきうさんみたいに
人のために何かできる人になりたいと思います。

今日の新聞学習で学んだことは、兵庫の戦争についてです。
神戸大空襲があるのは、知っていたとしても有名です。でも明石
大空襲や姫路大空襲があったのは知りませんでした。どの大
空襲でも何人も死者が出たことが分かりました。姫路城を
絶対守ると言って姫路城を守れたこともすごいと思いました。
戦争が起こる原因や何人も死者を出す理由は、ナポレオン
のように自分たちの国を守るため、自分が正しいと思っているからだ
と思います。確かに国を守るのも大事だけど、言ってくれましたように、
他の国と交流を深めていった方がずいといいと思います。日本は
もう戦争はしないと言っていたが、確信はできません。日本がこの
ようなことをいうのは戦争を一度体験して悲しい思いをしているからのはず
です。この思いをまだ戦争を知らない子に伝えようとする人は、すごい
と思うけど自分たちもこれを教えないといけない時が絶対来ます。
自分たちで何かできるかをしっかり考えてこの授業で習ったことを
生かして、年下の子や戦争を知らない子たちに話を受け継げるように
していきたいです。

ぼくたちは、長崎へ修学旅行に行くので
すが、それにあたってあらかじめ情報を知って
から行くのかとなにも知らずに行くのでは、
当然かもしれないけれど大それたと思っています。
内容は、難しくてわからないことだらけだったけど、
とりあえず戦争のおそろしさやうか、どんな生活だ
たかをほたるの墓や沖縄の火炎放射らへんで話されて
いて、とても心苦しい話でした。今まで戦争につ
いて学んできたけれどほんとに当時の人は、辛かただろうし、
ぼくたちには、想像もできないような世界なんだろう
なと思います。それが、今もおきていることも知っています。
今日知ったのは、アメリカがロシアは、一方的に争て
いると思っていたけれど、そんなこともなく、なや
んでるところもあるんだなと思いました。テロも、
多くの人々がなくなっているだろうし、戦争でつぶけたらどこ

得しないんじゃないかなと
思っています。

神戸新聞の人の話を聞いて、戦争について、たくさんすることを学びました。昔、姫路にと空襲があったと聞いて、戦争は遠い場所の出来事ではではなく、自分の住んでいる町にも関係があったのだと分かりました。多くの人が家族を失い、家族を守るために必死で生きていたことを知り、平和に暮らせることのありがたさを学びました。今も、ロシアとウクライナの戦争が続いていると聞いて、戦争は昔のことではなく、今の世界にもあると分かりました。今回の話を通して、戦争の悲しみを伝え続けることが大切だと学びました。平和の大切さを周りの人にも伝えられるようにしていきたいです。自分の生活や周りの人の安全を大切にすることも、平和を守ることにつながるのだと学びました。

戦争の時代。大きな城がいそいしたのには島・長崎や沖縄だけで
はないとわかってはいたが、まさか姫路もあっていたなんて
しらなかった。こんなことをいうのもどうかと思うが、姫路は
他県とくらべたら、全国でトップ!!なものもあまりない
し、影としてはうすいほうだしと思うから、さうがにこない
でろうと思っていた。でもそんなものかんけいがないこと(か
がわがたに気がする。当時の姫路城には黒いネット
がかかけられて空襲から守ったとあった。もしネット
をかけなかったら、ネットをかけていても、みつめて
おとされたり、まきこまれたりしていたら?今のうつくしい
姫路城は、みるかげもなかったらう。当時の人々が
少しでもなにかを守りたいという思いが、姫路城
を守ることができたという結果につながったのでは
ないか。平家物語に おごれる人もさしからず、盛者必衰、
たけき者もつひには滅びぬ といふ一節がある。とわすれけ
(?)

かんけいあま
はあまだう

栄業をほこっても、必ずあつてうえていく。その時、その時が
よければいいわけではなく、先のことみすえてうごくことが、
学校だけでなく、社会、世界でも重要だということが
あらためて、じっかんしました。

私は、まず姫路に空襲があったことすら知らなかつたし、戦争があったことはしていても、戦争で何かあったかは知らなかつたし、戦争で何人の子供が、人が死んだのかもしらなかつたし、戦争があったときに何を思ってたんだろうとか、どうやって死んだとかはあまり教えられたり、聞いたりしてこなかったから、アメリカ人が沖縄に来て戦車を走らせているのが"ショック"だったです。私たちにはこういうことをくり返さないようにするぞ"とか"ある"と思うし、神戸新聞の人が言っていたように世界の国全部の人と友達になったら戦争なんてあきないと思う。私たちはみんなにやさしく、それでも、やさしい気持ちをもたないといけないし、持たないとダメなんだ"と思った。世界のみんなが、世界のみんなを好きになったら、戦争なんてあきないと思うし、人を殺して悲しんだり、悔やんだりする人もいなくなる"と思ったし、それをもっと日本からひろめていけたらいいな"と思った。

・戦争の話を知り、平和のすばらしさを
学びました。1つの原子爆弾でも何十万もの尊い
命がうばれてとてもしょうげきでした、私たちの世代
は実際に戦争を体験したことがないので戦争
のことはあまり知らなかったけど今回の話を聞いて
いろいろなことを知りました。姫路に落とされたのも
驚きでしたが、世界遺産である姫路城はそのまま
の形で残っていたのがほんとうに奇跡なんだなと
思いました。家族に「行きます」と言って、その後
爆弾が落とされ、そのまま帰っていないところか
いらはんしょうげきでした、このことを知ってもう少し自分
の親や兄弟を大切にしようと思いました、今でも
戦争が続いてる国があります、でも私は不自由なく
生活できています、自分の命を大切に、日々の生活
に感謝しようと思いました！